



参加無料

定員260名

託児室有

「救急の日2008」関連シンポジウム

どうなる、どうする救急医療

救急医療を巡り様々な社会問題がみられることから、
一般市民・医療機関・行政が一緒となり、
救急医療の現状についての理解を深め、
今後の対策について討論します。

日時 10/25^土
平成20年 13:00~15:30

会場 TOKYO FM HALL
FMセンター2F

[12:00] 受付開始

[13:00] 開会挨拶

財団法人日本救急医療財団理事長／島崎 修次

[13:10~14:25] シンポジウム「救急医療～わかりあい、支えあい、分かちあい～」

座長●有限責任中間法人日本救急医学会代表理事／山本 保博

- | | |
|--------------|--|
| 1) 消防の立場から | 東京消防庁参事兼救急管理課長／関 政彦 |
| 2) 医療機関の立場から | 医療法人社団誠和会白鬚橋病院院長／石原 哲 |
| 3) 患者の立場から | 「知ろう!小児医療 守ろう!子ども達」の会代表／阿真 京子 |
| 4) メディアの立場から | 読売新聞東京本社編集局医療情報部長／前野 一雄 |
| 5) 行政の立場から | 総務省消防庁救急企画室長／開出 英之
厚生労働省医政局指導課長／三浦 公嗣 |

[14:25~14:35] 休憩

[14:35~15:30] パネルディスカッション「上手に使おう救急医療」

座長●財団法人日本救急医療財団理事長／島崎 修次

- | | |
|---------|---|
| 1) 指定発言 | 有限責任中間法人日本救急医学会代表理事／山本 保博 |
| 2) 討議 | 山本 保博、石原 哲、阿真 京子、前野 一雄、東京消防庁、総務省消防庁、厚生労働省 |

[15:30] 閉会挨拶

有限責任中間法人日本救急医学会代表理事／山本 保博

<裏面・申込用紙> 裏面の申し込み用紙に必要事項をご明記の上ファックスにてお申し込み下さい。

※十分にお席をご用意しておりますが、席に限りがございますので、満席の場合には
お申し込みのない方は入場をお断りする場合がございますので、予めご了承下さい。
※託児室をご用意しております。ご利用を希望される方は、申し込み書にご記入下さい。
(対象年齢:3ヶ月~8才、申込順)

「救急の日2008」主催機関代表／財団法人日本救急医療財団
連絡先:厚生労働省医政局指導課

TEL.03-5253-1111 FAX03-3503-8562